

〒

診療情報提供書

グランダ岡本

市立芦屋病院
〒659-8502 兵庫県芦屋市朝日ヶ丘町3-9-1
TEL 0797-31-2156 FAX 0797-22-3319

リハビリテーション科 ご担当者様

先生 御侍史 循環器内科

印

Page. 1

氏名 武田 悦子 様
性別 女 生年月日 昭和 20年 9月 20日 (80歳)
住所 〒6590082 兵庫県芦屋市山芦屋町4-31

ID 00065565
電話番号 31-2613

【傷病名】

脱水症
誤嚥性肺炎
誤嚥性肺炎
右核性白内障
意識障害
ビタミンB群欠乏症
脱水症
尿閉
左慢性硬膜下血腫

【言語聴覚療法】

3/2～ゼリー食開始、3/5～当院とろみ食1（嚥下調整食2-1相当）を開始し誤嚥兆候なく経過しています。

意思疎通困難にて積極的な機能訓練は困難でしたが、覚醒していれば坐位も安定しており、端坐位、全介助で食事摂取可能でした。

時に覚醒不良な時がありその際は誤嚥リスクを配慮し摂取を見送っていましたが概ね10割摂取できています。

口腔内もきれいでごろ音もなく現在吸引も必要ありません。

引き続き経過をみながら元の食事への変更も検討いただければと思います。

【作業療法】

ギャジアップより開始し、端坐位練習など行いましたが端坐位は早期から比較的安定してとれていて、血圧変動も著明な悪化なく経過していました。上肢操作は指示の理解が難しく提供した作業を実施することは困難でしたが他動運動にあわせて協力動作がみられたり手すりが把持できていて離さないなどあり一定の筋力はあると考えられます。

車椅子移乗は指示が通りにくく本人に聞くと怖さもあるとのことで時に後方に押して、立ち上がりの為の前傾姿勢を介助でとっていただくことが難しい状況となると介助量が増大

〒

診療情報提供書

グランダ岡本

市立芦屋病院
〒659-8502 兵庫県芦屋市朝日ヶ丘町39-1
TEL 0797-31-2156 FAX 0797-22-3319

リハビリテーション科 ご担当者様

先生 御侍史 循環器内科

印

Page. 2

姓 名

武田 悦子 様

ID 00065565

性別 女

生年月日 昭和 20年 9月 20日 (80歳)

電話番号 31-2613

住所 〒6590082 兵庫県芦屋市山芦屋町4-31

(続き)

し、また手すりを持ったまま離さないなどもありそのようなときは方向転換もうまくしづらく介助量は増えておりましたが、仕切り直しを行い、手を手すりから離して、本人の立ち上がりのタイミングになるべくあわせるようにすると軽介助で立位をとれ、立位がしっかりとれるとその後の方向転換も容易に行える状況はありました。車椅子に座っても背もたれから背中を浮かして座られていました。体幹は比較的しっかりされている印象でした。

コミュニケーションはこちらの問いかけに対する返答がないときが多かったですが、ときおり意思疎通ができることもありました。笑顔でよく笑っておられました。

傾眠となっているときもありそのような時は声かけしても起きないようなこともありましたがおおむね声かけすると開眼されていました。

貴院受診の際には、引き続きご高診、ご加療のほどよろしくお願いいたします。

市立芦屋病院 言語聴覚士 二宮友美
作業療法士 樽岡 愛